

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月2日		記入者		連絡先	784-2711
平成18年度部名	環境事業部		課名	津久井クリーンセンター	課長名	西川七郎
平成19年度部名	資源循環部		課名	津久井クリーンセンター	課長名	西川七郎
事務事業名	ごみ収集業務事業					
予算上の事務事業名	ごみ収集業務経費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	21220		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして					
政策名	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくります					
基本施策名	第2節 リサイクル型社会の構築					
施策名	第2施策 廃棄物の適正処理の推進					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 廃棄物の処理及び清掃に関する条例						
3 個別計画の概要				概要		
計画名	一般廃棄物処理実施計画			基本計画の実施のために必要な各年度の事業について定める		
計画年次	平成18	年度～	平成18	年度		
4 事業形態の区分	サービス提供			5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)	
不燃ごみ、粗大ごみ、資源等を安全、効率的に収集し、公衆衛生と環境保全を達成する。					津久井地域の市民	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
事業費 3,043千円(不燃ごみ等収集運搬業務委託料 3月12日～31日)						
<ul style="list-style-type: none"> ・不燃ごみ等収集量 1,880t (内訳) 不燃ごみ 1,389t、びん198t、ペットボトル139t、粗大ごみ 154t ・ごみ集積所数 2,035箇所 						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移 [単位:千円]						
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	3,105	55,124	55,124	
一般財源	0	0	3,105	55,124	55,124	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	105,208	0	0	
事業コスト合計	0	0	108,313	55,124	55,124	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	不燃ごみ等収集事業			対象名称 と単位	不燃ごみ等収集量 (t)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	108,251	54,773	54,773	
対象数	0	0	1,880	1,880	1,880	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	57,580	29,135	29,135	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.51	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	延べ収集台数（台）	指標式と指標の説明	不燃ごみ等の年間延べ収集台数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	5,123.0		
目標	0.0	0.0	5,123.0	2,500.0	2,500.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	収集車1回1台当たり収集量（kg）	指標式と指標の説明	不燃ごみ等収集量÷延べ収集台数 収集車1回1台当たり収集量		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	367.0		
目標	0.0	0.0	367.0	752.0	752.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		不燃ごみ等の収集運搬業務の委託化により、経費節減を図ることができた。今後は、ごみと資源の収集区分等における旧相模原市域との制度統合を検討しており、この中で、市民サービスを低下させずにより一層の効率的な収集運搬体制を検討していく。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
<ul style="list-style-type: none"> ・委託業者との緊密な連絡体制の構築 ・業者への指導啓発の強化 ・より効率的な収集コースへの見直し 			効率性向上の反面、ごみ収集時の安全性や細やかな市民サービスがおろそかにならないように注意すること。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			